



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
http://www.DesignHub.jp
info@designhub.jp

2013年11月13日

東京ミッドタウン・デザインハブ

日常生活の中に潜む「デザイン」を実感
「ものづくり」の本質と可能性を探る展覧会

『これからの「暮らし」、これからの「かたち」ークラフトとデザインの総合と未来形』

東京ミッドタウン・デザインハブ（構成機関：公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）では、11月20日（水）から12月25日（水）まで、第43回企画展『これからの「暮らし」、これからの「かたち」ークラフトとデザインの総合と未来形』を開催します。さらに会期中には様々なトークイベントを予定しております。

本企画展は、「ものづくり」の重要性や未来の可能性を考察することをテーマに開催されます。今、私たちを取り巻くさまざまな社会状況の変化が「ものづくり」に影響を与えている中、「ものづくり」の本質について考える機会を提供することが狙いです。会期中は、約150点の展示だけでなく、デザイナーや編集者、武蔵野美術大学の教員などによるトークイベントも予定しております。トークイベントでは、ライフスタイル誌「自遊人」の編集長である岩佐十良氏、デザイン情報誌「日経デザイン」の編集長である下川一哉氏やプロダクトデザイナーの方など、「ものづくり」に携わる仕事をしている方をお招きし、「ものづくり」に対する考察をより深いものへと導きます。

<開催概要>

東京ミッドタウン・デザインハブ第43回企画展

『これからの「暮らし」、これからの「かたち」ークラフトとデザインの総合と未来形』

- 会期： 2013年11月20日（水）～12月25日（水）
[11月24日（日）休館日]
- 開館時間： 11:00～19:00
- 会場： 東京ミッドタウン・デザインハブ
東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5F
- 入場料： 無料
- 主催： 東京ミッドタウン・デザインハブ
- 企画・運営： 武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ
武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科
武蔵野美術大学 芸術文化学科



東京ミッドタウン・デザインハブ 第43回企画展

これからの「暮らし」、これからの「かたち」
ークラフトとデザインの総合と未来形

2013年11月20日[水] - 12月25日[水] 11時～19時 休館日



主催：東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5F TEL:03-6743-3776 Fax:03-6743-3775 http://designhub.jp
協賛：武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ 武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科 武蔵野美術大学 芸術文化学科

《オープニングレセプション & プレス内覧会》

- 日時：2013年11月20日（水）18:30～
- （当日会場で受付）

<トークイベント開催概要>

会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京ミッドタウン・デザインハブ 内）

参加費：無料

申し込み方法：武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジウェブサイト (<http://d-lounge.jp/>) より申込み

『ライフスタイルとものづくり』

■日 時： 11月29日（金）18:30～20:00

■登壇者： 株式会社自遊人 代表 岩佐十良
プロダクトデザイナー 山田佳一郎
プロダクトデザイナー 高瀬季里子
武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科 教授 西川聡

『インハウスデザイナーが語る 思考／視点／体験の広がり』

■日 時： 12月13日（金）18:30～20:00

■登壇者： ダイハツ工業株式会社 上級執行役員 河津雅彦
株式会社川島織物セルコン 商品開発部 兼 川島美術織物研究所主任デザイナー 本田純子
武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科 教授 稲田真一

『大学と社会をつなぐものづくり コンペティションと産学連携』

■日 時： 12月20日（金）18:30～20:00

■登壇者： アッシュコンセプト代表取締役 名兎那秀美
日経デザイン 編集長 下川一哉
AXIS 編集長 石橋勝利
武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科 教授 中原俊三郎

<武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科>

本企画展の核となる武蔵野美術大学 工芸工業デザイン学科は、インダストリアルデザイン、インテリアデザイン、クラフトデザインの3つの領域からなる学科で、産業デザイン科として設立された1959年当時としては、新しいタイプのデザイナー養成教育機関として発足しました。工芸の世界を広く解釈して産業的な側面を考慮し、現代生活の中に活用できるものづくりを基軸にしたデザイン活動を展開しており、今回の取り組みにおいても、柔軟で斬新なデザインを世の中に送り出していくことを目標にしています。

※本件に関しまして、武蔵野美術大学からも同内容のリリースをお送りしており、重複する場合がございます。恐縮ですがご了承いただけますと幸いです。

一般の方・読者お問い合わせ先

武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ

担当：山下

TEL：03-3470-7221 FAX：03-3470-7225

報道関係者お問い合わせ先

広報代行 共同PR株式会社

担当：宇津木、横山、渡辺

電話：03-3571-5238 FAX：03-3571-5380